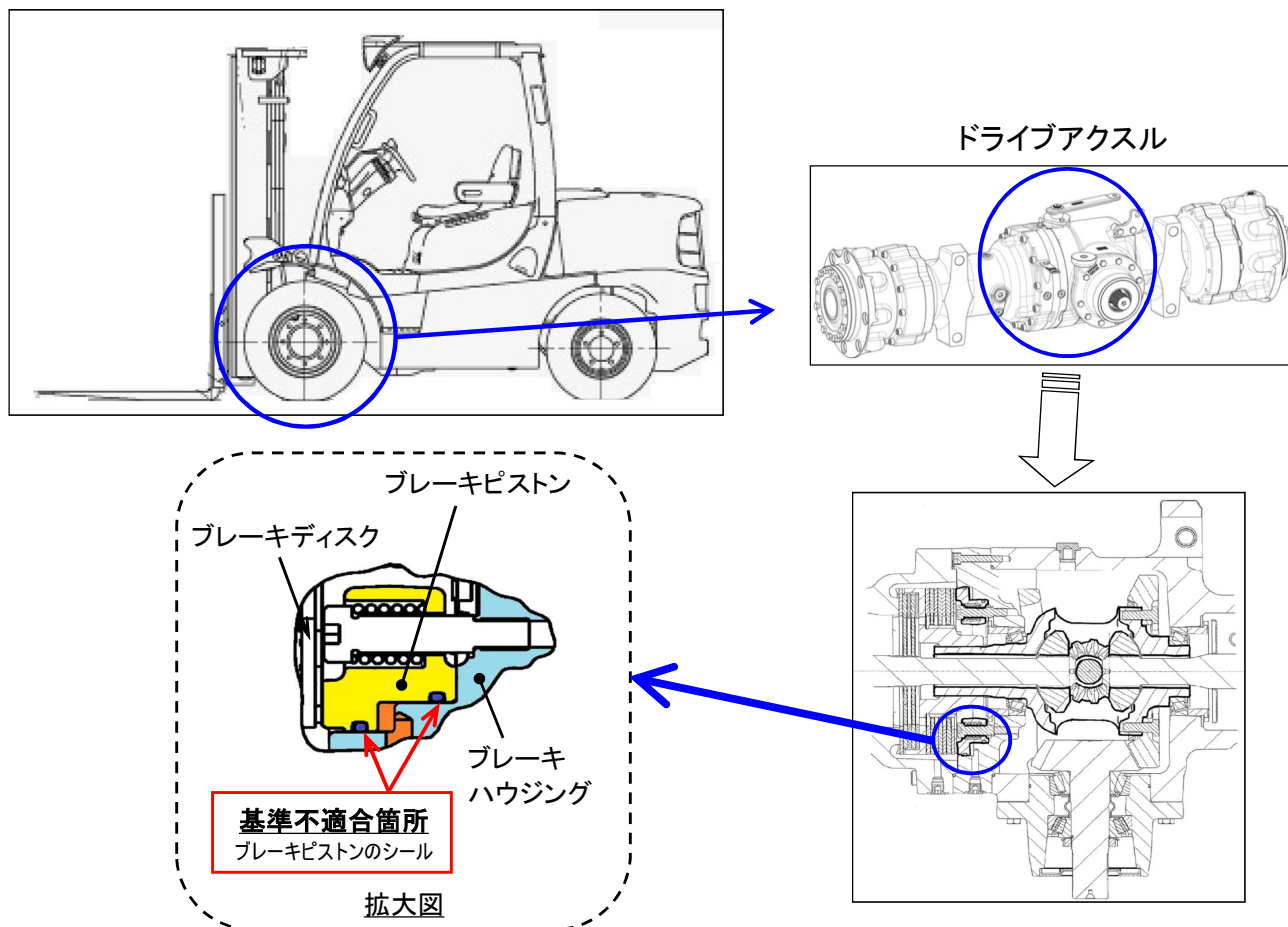


改善箇所説明図①

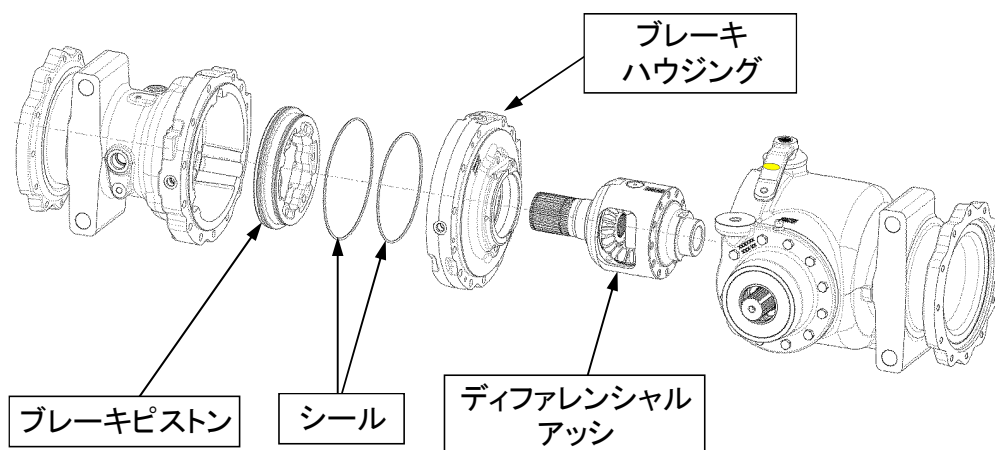


基準不適合内容:

制動装置において、ブレーキピストンシールの選定が不適切なため、耐熱性が不足している。そのため、ブレーキの熱で当該シールが損傷してブレーキ液が漏れて警告灯が点灯し、そのまま使用を続けると、最悪の場合、ブレーキ液が不足してブレーキが効かなくなるおそれがある。

改善内容:

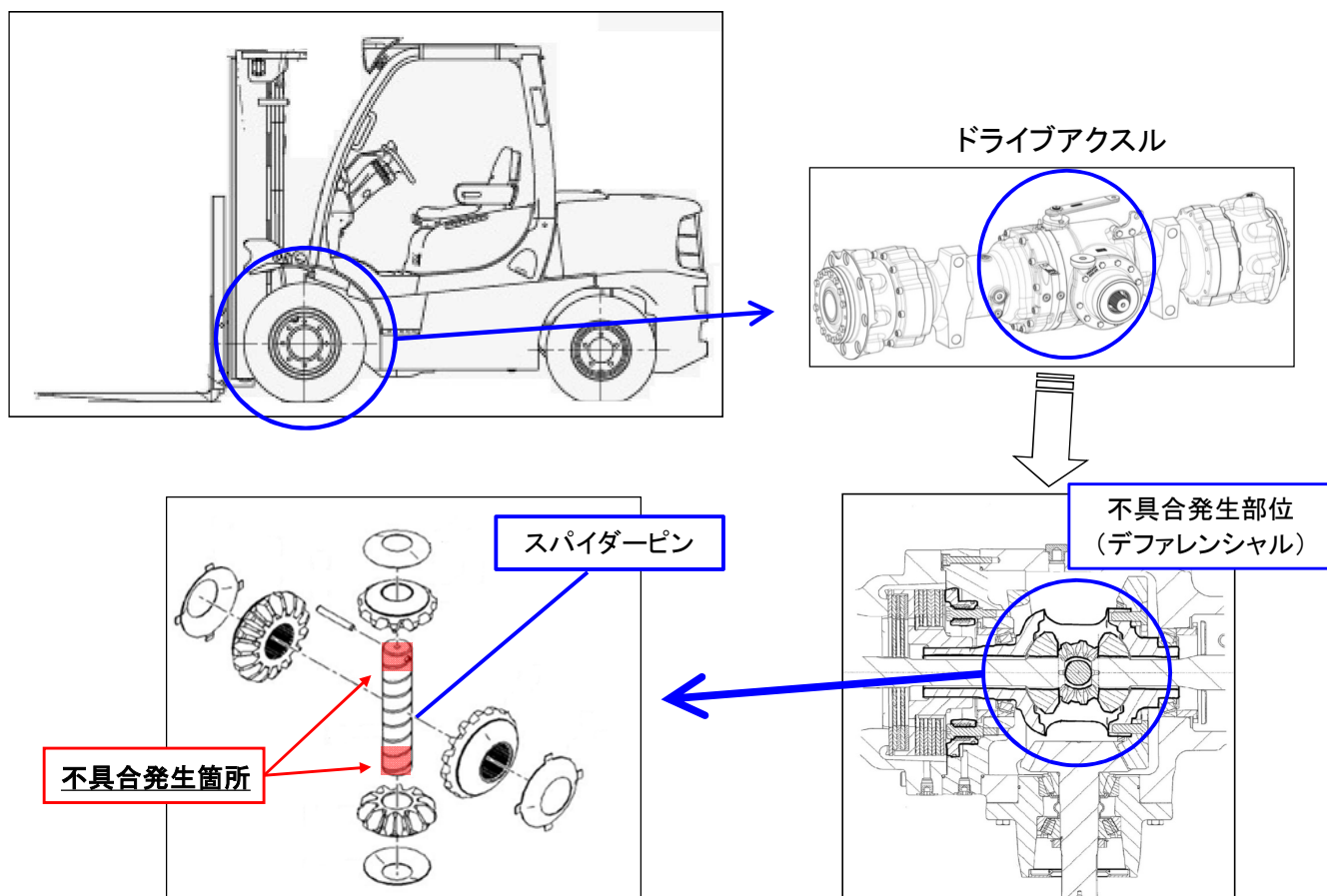
全車両、ドライブアクスル内部のブレーキピストン、シール、ブレーキハウジングおよびディファレンシャルアッシを対策品に交換する。



□ は交換部品を示す。

〔 識別：ドライブアクスルのパーキングレバーの上面に黄色ペンキでマーキングする。 〕

改善箇所説明図②

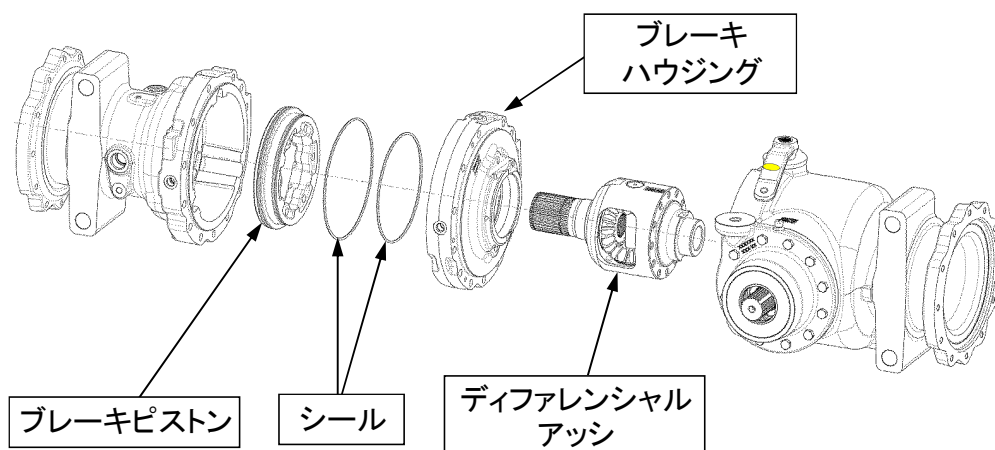


基準不適合内容:

動力伝達装置において、デファレンシャル内のスパイダーピンの形状が不適切なため、高負荷作業時にスパイダーピンの油膜が切れることがある。そのため、当該スパイダーピンが磨耗して磨耗粉が生じ、磨耗粉がブレーキピストンとブレーキハウジング間に噛み込み、ピストンシールが損傷してブレーキ液が漏れて警告灯が点灯し、そのまま使用を続けると、最悪の場合、ブレーキ液が不足してブレーキが効かなくなるおそれがある。

改善内容:

全車両、ドライブアクスル内部のブレーキピストン、シール、ブレーキハウジングおよびデファレンシャルアッスを対策品に交換する。



□ は交換部品を示す。

〔 識別 : ドライブアクスルのパーキングレバーの上面に黄色ペンキでマーキングする。 〕